型枠取り付作業中、カッターナイフで太もも切る

切れこすれー４

災害発生時記録							
発生月日　時	11月13日（木）　8時30分頃	工事内容	肥培かんがい施設工事（流入口調整槽2カ所（RC構造）、配水調整槽2カ所（PC構造）、末端用水路一式、電気設備一式）				
被災者	職種	型枠工	経験年	1	所属	二次下請け	初期の対策状況含む事項(写真含)
被災程度	右大腿切創						

災害発生状況（写真）

コンクリート構造物の型枠組立作業において、頂版開口部に面木を取付けるため、プラスチック製の面木をカッターナイフで切断しようと力を入れて手前に引いたところ、面木からカッターナイフが滑り、右足太ももを切創した。

損傷部位を3針縫合し、診断結果は1週間の加療見込みであったが3日休んだ後、通常作業に就いた。（休業3日災害で処理）

番号	災害発生要因	人的要因	物的要因	管理的要因	同種工事の再発防止対策	コメント(追記・確認すべき事項)
1	プラスチック製面木の切断方法が不適切だったこと。（経験が浅いにもかかわらず、面木の切断方法を指導していなかったこと）		◎	○	プラスチック製の部材をカッターで切断する場合は押し切りする若しくは専用ののこぎりを使用するよう教育を行う。	カッターナイフは子供でも使用できる日常の道具のため、危険に対する意識は低い。しかし、一歩間違えれば大事故にも繋がるため使用に際しては細心の注意が必要である。特に経験の浅い、作業員に対しては使用方法について指導が必要。
2	職長も含めカッターナイフに対する危険意識が低かったこと	○			KY活動でカッターナイフに関する危険ポイントなどを確認する。	

調査記入時の注意点ーー①　所属欄は5項目の該当する項目に○マークの記入　　②3要因(人的･物的･管理的)に関係・該当する要因に○ー重要要因と思われる事項に◎を記入してください。（添付要因資料参照）